

## 会よりのお知らせ

### ○平成6年度幹事立候補者募集

平成6年度新選出幹事(任期2年, 毎年半数交代)の候補として, 本会の運営に熱意のある会員の方々の立候補を希望いたします。役員選挙その他に関する内規は第22巻第7号445ページをご覧ください。立候補は自薦, 他薦を問いませんが, 他薦の場合は本人の承諾を必要とします。立候補照会および問合せ先は庶務幹事, 徳光 純(〒146 東京都大田区下丸子 3-30-2 キヤノン(株)イメージング研究所光技術研究部光技術 14 研究室, 電話 03-3757-6861), 締切は平成6年10月20日(木)です。

### ○平成6年度光学論文賞受賞候補者の募集

応用物理学会では光学の分野における優秀論文の著者に対し, 下記のごとく光学論文賞を贈ることとしています。光学論文賞規定については, 「光学」第22巻第8号526ページをご覧ください。平成4年度からの光学論文賞規定の改訂により, 光学論文賞は公募に応じた自薦, 他薦の候補者および「光学」掲載論文の著作者から選考されます。

#### 記

受賞対象者: 原則として表彰の年に満40歳未満の応用物理学会日本光学会会員

提出書類: 候補者の氏名, 会員番号, 生年月日, 満年齢(公募締切日における), 勤務先, 勤務先所在地, 自宅住所, 連絡先, 推薦理由(自薦他薦を問わず, 論文の特徴, 優れた点等を400字程度でわかりやすく記す), 候補論文別刷2部(コピー可, 関連論文があれば別刷またはコピー2部を添付), 他薦の場合は推薦者の氏名, 勤務先, 勤務先所在地, 連絡先。

書類提出期限: 平成6年10月31日(月) 必着

提出先: 〒312 栃木県宇都宮市石井町 2753  
宇都宮大学工学部情報工学科  
日本光学会庶務幹事 阿山みよし  
電話・Fax 0286-89-6263

### ○研究グループの募集

平成7年より設立を希望する研究グループを募集いたします。第23巻第9号597ページ掲載の研究グループ

内規をご覧の上, 同内規2項にしたがって申し出ください。応募締切は平成6年11月30日(水)です。応募および不明な点の照会先は庶務幹事, 阿山みよし(〒321 栃木県宇都宮市石井町 2753 宇都宮大学工学部情報工学科, 電話・Fax 0286-89-6263, e-mail: nakatsue@iss04.infor.utsunomiya-u.ac.jp)です。

### ○カラーフォーラム JAPAN '94 のお知らせ

1994年10月26日(水)~28日(金)に東京, 西新宿の工学院大学・大ホールにおいて開催予定のカラーフォーラム JAPAN '94 のプログラムが決定しました。詳細は本号巻末綴込みの案内をご覧ください。参加ご希望の方はお早めにお申込みください。

### ○平成6年度日本光学会北海道講演会

日時: 1994年11月10日(木) 13:00~15:00

場所: 釧路市生涯学習センター  
釧路市幣舞町4番28号

テーマ: 公開特別講演会

演題: 1. 光コンピュータ — 未来の計算機をめざして—

一岡芳樹 (大阪大学工学部教授)

2. 釧路の自然と丹頂鶴

高橋良治 (釧路市丹頂鶴自然公園園長)

問合せ先: 〒060 札幌市北区北13西8

北海道大学工学部

数物系共通講座 田中 哲

電話 011-706-6720 Fax 011-727-8608

### ○平成6年度日本光学会関西講演会

日時: 1994年11月25日(金) 14:00~17:00

場所: 神戸大学工学部 LR104 (視聴覚教室)

神戸市灘区六甲台町 1-1

電話 078-881-1212

テーマ: 機能性光ファイバ

演題: 1) プラスチック光ファイバ増幅器

佐々木敬介 (慶応義塾大学理工学部)

2) 希土類イオン添加光ファイバデバイス

東門 元二 (松下電器産業半導体研究センター)

参加費: 無料

参加申込: 不要

問合せ先: 〒654 神戸市須磨区行平町 3-1-12

兵庫県立工業技術センター 北川洋一  
電話 078-731-4481 Fax 078-735-7845

### ○平成6年度日本光学会名古屋講演会

日時: 1994年12月2日(金) 13:00~17:00

場所: 産業技術記念館小ホール

愛知県名古屋市西区則武新町 4-1-35

地下鉄東山線「亀島駅」下車徒歩10分、

名鉄「栄生駅」下車徒歩3分

電話 052-551-6111

- 演題: 1) 色と知覚・心理とデザイン  
神作 博 (中京大学)
- 2) 自動車における光技術応用の動向  
岡林 繁 (日産自動車)
- 3) 光マイクロマシンの研究状況  
成瀬好廣 (アイシンコスモス)
- 4) フォトリフレクティブ効果とその応用  
服部 肇 (名古屋市工業研究所)

参加費: 無料(資料は当日実費頒布)

申込方法: 氏名, 所属, 電話, Fax を明記の上, 下記まで Fax でお申し込みください。

申込み・問合せ先:

〒456 愛知県名古屋市熱田区六番 3-4-41  
名古屋市工業研究所電子部 服部 肇  
電話 052-654-9941 Fax 052-652-6776

〒480-11 愛知県愛知郡長久手町字横道  
(株)豊田中央研究所システム2部 松田守弘  
電話 0561-62-6111 内線 3741  
Fax 0561-63-5743

### ○第25回画像工学コンファレンスのお知らせ

1994年12月7日(水)~9日(金)に東京、芝公園のABC会館ホールにおいて開催予定の第25回画像工学コンファレンスのプログラムが決定しました。詳細は本号巻末綴込みの案内をご覧ください。参加ご希望の方はお早めにお申し込みください。

### ○第21回冬期講習会のお知らせ

1995年1月26日(木)~27日(金)に東京、港区の東京大学生産技術研究所において開催されます。今回のテーマは「コヒーレンスの不思議—光物理から応用まで—」です。詳細は本号658ページの案内をご覧ください。

### ○第42回応用物理学関係連合講演会のお知らせ

第42回応用物理学関係連合講演会が下記のように開催されます。この講演会には日本光学会のA、B会員とも登壇権があります。A会員で講演を希望される方は講演申込書を応用物理学会に請求してください。

日時: 1995年3月28日(火)~31日(金)

場所: 東海大学湘南校舎(神奈川県平塚市)

講演申込要領: 講演申込書(予稿原稿用紙を含む)を葉書で応用物理学会講演会係に請求し、原稿作成の上提出する。

講演申込締切: 1995年1月10日(火)正午(必着)

講演申込先: 〒102 東京都千代田区九段北 1-12-3  
九段北ビル5階 応用物理学会講演会係

### ○ホログラフィック・ディスプレイ研究グループよりのお知らせ

#### ●第3回ホログラフィック・ディスプレイ研究会

日時: 1994年11月9日(水) 14:00~17:00

場所: 千里ライフサイエンスセンター

大阪府豊中市新千里東町 1-4-2

北大阪急行千里中央駅下車徒歩1分

内容: 3次元イメージとホログラフィの国際シンポジウム併催。詳細は第23巻第9号596ページをご覧ください。

問合せ先: 〒263 千葉県稲毛区弥生町 1-33

千葉大学工学部画像工学科 岡田勝行

電話・Fax 043-290-3470

#### ●Hodic 第1回研究講演会

期 日: 1994年11月25日(金)

場 所: 日本大学理工学部駿河台キャンパス

東京都千代田区神田駿河台 3-11

内 容: ホログラフィック関連の諸技術, ホログラムの産業・教育・芸術への応用。

問合せ先: 〒274 千葉県船橋市習志野台 7-24-1

日本大学理工学部電子工学科 吉川 浩

電話 0474-66-5391 Fax 0474-67-9683

### ○光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

#### ●第66回光コンピュータ研究会のお知らせ

日 時: 1994年12月2日(金) 14:00~17:00

場 所: 慶応義塾大学理工学部松下記念図書館3階  
第一会議室

神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1

電話 045-563-1141

東急東横線日吉駅下車徒歩 10 分

- 演 題: 1) 双安定半導体レーザ  
 河口仁司 (山形大学)  
 2) 有機フォトニック材料のデバイス応用  
 佐々木敬介 (慶応義塾大学)

参加費: 無料

申込方法: 当日, 会場にて受付けます。

問合せ先: (財)日本学会事務センター  
 光コンピュータ研究グループ事務局  
 服部元紀 電話 03-5814-5801  
 研究会については  
 慶応義塾大学理工学部電気工学科  
 高橋信一 電話 045-563-1141 内線 3308

○ コンテンポラリーオプティクスおよび光設計研究グループからのお知らせ

● ジョイント研究会

日 時: 1994年10月21日(金) 9:30~17:40

場 所: 日本女子大学 80 年館  
 東京都文京区目白台 2-8-1

テ ー マ: 若手研究者と学生のためのセミナー  
 「光学系のあゆみと最新の話」

内 容: 天体望遠鏡から光ディスク技術まで。  
 詳細は第 23 巻第 9 号 595 ページをご覧ください。

問合せ先: 〒182 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1  
 電気通信大学電子工学科 岡田佳子  
 電話 0424-83-2161 内線 3442  
 〒192 東京都八王子市久保山町 2-3  
 オリパス光学工業(株)  
 槌田博文  
 電話 0426-91-7502

○ 視覚研究グループよりのお知らせ

● 1994年夏期研究会の報告

1994年8月1日(月)~3日(水)に, 日本光学会視覚研究グループ, 日本視覚学会共催の1994年夏期研究会が石川島研修センターで行われました。第1日目は International Forum of Color 1994 と題された国際会議でした。約140名の参加者があり, 視覚研究の広範な領域にわたり興味深い講演が多く3日間活発な議論が続きました。詳細については「さろん」にて報告される予定です。  
 (宇都宮大・阿山みよし)

○ 日本光学会協賛の講演会のお知らせ

● JOEM 技術講座 0494 および 0594

[0494]

日 時: 1994年10月5日・19日  
 11月2日・16日・30日  
 12月14日  
 1995年1月11日・25日  
 (いずれも水曜日 13:00~17:00)  
 1995年2月1日(水) 10:00~16:00

内 容: (1) 「収差論」(1994年10月~1995年1月まで8回)  
 (2) 「偏心の存在する光学系の3次の収差論」(1995年2月の1回)

講 師: 松居吉哉

定 員: 26名

参加費: (1) 正会員 86,000円, 賛助会員 99,000円, 一般会員 123,000円  
 (2) 正会員 12,000円, 賛助会員 14,000円, 一般会員 17,000円

[0594]

日 時: 1994年11月11日(金)  
 17日(木)・18日(金)  
 24日(木)・25日(金)  
 (10:30~16:30)

内 容: 「光機器の光学II」

講 師: 早水良定 (光技術コンサルタント)

定 員: 26名

参加費: 正会員 80,000円, 賛助会員 90,000円, 一般会員 120,000円

[0494], [0594] 共に

場 所: 機械振興会館別館  
 東京都港区芝公園 3-5-22

主 催: 日本オプトメカトロニクス協会

問合せ先: 〒105 東京都港区芝公園 3-5-22

機械振興会館別館4階

(社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

● 第14回光波センシング技術研究会

期 日: 1994年12月14日(水)~15日(木)

場 所: 大宮ソニックシティ市民ホール (大宮市)

主 催: 応用物理学会・光波センシング技術研究会

テ ー マ: システムにおける光波センシングおよび信号処理

内 容: 光センサーの基礎, 材料・デバイス, 光ファイバセンサー, 光計測機器, 光センサー応用にわたる新しい手法, 新しい適用分野

申込み・問合せ先:

東京都世田谷区北沢 4-16-27

桜ハイツ 101 CFBC 気付

電話・Fax 03-3466-1899 (福井)

●フォトニクスの基礎と先端光センシング技術講習会

日 時: 1994年11月9日(水) 9:30~17:00

場 所: 国立教育会館

東京都千代田区霞が関 3-2-3

営団地下鉄虎ノ門駅下車文部省隣

主 催: 計測自動制御学会

演 題: 1) 開会挨拶

保立和夫 (東京大学)

2) コヒーレンス: 光波コヒーレンス関数の合成とセンシング

保立和夫 (東京大学)

3) 位相: 2次元位相アンラッピング

武田光夫 (電気通信大学)

4) 偏光: 時空間偏光計測

岡 和彦, 大塚喜弘 (北海道大学)

5) 分光: 画像情報の並列分光処理

伊東一良 (大阪大学)

6) 光子計数: 空間・時間分解光子計測とその応用

土屋 裕 (浜松ホトニクス)

7) 閉会挨拶

天神林孝二 (機械技術研究所)

定 員: 50名 (定員になりしだい締切)

参 加 費: 会員 15,000円, 非会員 20,000円,

学生会員 5,000円

申込方法: はがきに「フォトニクスの基礎と先端光センシング技術講習会」と題記し, 氏名, 勤務先名称・住所, 通信先, 会員資格を明記の上, 参加費を添えて開催日の10日前までに現金書留で下記へお申込みください。

申込み・問合せ先:

〒113 東京都文京区本郷 1-35-28-303

社団法人 計測自動制御学会

電話 03-3814-4121

●'94 光学系設計技術部会セミナー「照明光学系 Part 2」

日 時: 1994年11月28日(月) 16:30~16:15

場 所: 機械振興会館地下3階研修2号室

東京都港区芝公園 3-5-8

電話 03-3434-8211

主 催: 日本オプトメカトロニクス協会

テ ー マ: 次世代産業を拓く光学系設計技術

演 題: 1) 顕微鏡の照明光学系

田中隆明 (オリンパス光学工業)

2) ステッパー照明光学系

渋谷真人 (ニコン)

3) レンチキュラ方式による立体ディスプレイの開発事例

金山秀行 (三洋電機)

4) バックライト分割方式立体テレビ

大森 繁 (テルモ)

定 員: 75名

参 加 費: 正会員 12,000円, 非会員 30,000円

賛助会員 16,000円, 学生 3,000円

日本光学会会員は 16,000円

(消費税込・テキスト代含む)

問合せ先: (社)日本オプトメカトロニクス協会

〒105 東京都港区芝公園 3-5-22

機械振興会館別館4階

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

●International Symposium on Three Dimensional Imaging and Holography (3次元イメージとホログラフィの国際シンポジウム)

期 日: シンポジウム

1994年11月7日(月)~8日(火)

ワークショップ 11月9日(水)~11日(金)

展示会 11月7日(月)~8日(火)

場 所: 千里ライフサイエンスセンター

〒565 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2

北大阪急行(地下鉄御堂筋線)千里中央駅下車すぐ

主 催: 財団法人 イメージ情報科学研究所 (LIST)

演 題: 1) 3色即是空間

志水英二 (実行委員長/LIST/大阪市大)

2) 基調講演 3次元映像とホログラフィ  
大越孝敬 (産業技術融合領域研)

3) インタラクティブマルチメディアと3D  
小玉章文 (3DO ジャパン)

4) 3次元に踏み込むエンターテイメント  
入交昭一郎 (セガ・エンタープライゼス)

- 5) Holography in Education  
Tung Jeong (Lake Forest College)
- 6) Reflections on Holography  
John Kaufman (ホログラフィアー  
ティスト)
- 7) A Simple Technique for Artists Us-  
ing Stereograms  
Patrick Boyd (ホログラフィアー  
ティスト)
- 8) Virtual Holography  
Lance Williams (Apple Computer,  
Inc.)
- 9) 3D, 無用の美学  
塚村真美 (大阪 3D 協会)
- 10) 建築における立体感性  
澤 良雄 (アトリエサワ)
- 11) 華を活かす空間  
泉谷豊宜 (小原流研究院)
- 12) Virtual Reality and 3D Interface  
服部 桂 (朝日新聞)
- 13) Electronic Holography  
Mark Lucente (MIT Media Lab.)
- 14) 3D Imaging When Using Selectgram  
Yuri Denisjuk (Ioffe Physico  
Technical Institute)
- 15) True Color Holography  
久保田敏弘 (LIST/京都工繊大)
- 16) メガネが要らない立体テレビジョン  
金谷経一 (三洋電機)
- 17) メーカーから見た 3次元入出力技術  
石田徳治 (ミノルタ)

18) 3次元CGの最前線

大村皓一 (LIST/大阪学院大)

参加費: シンポジウム 会員 25,000 円,  
非会員 30,000 円 (当日)

申込・問合せ先:

〒565 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2  
千里ライフサイエンスセンター 10F  
財団法人イメージ情報科学研究所内  
3次元イメージとホログラフィの国際シンポ  
ジウム事務局 上田裕昭  
電話 06-873-2053 Fax 06-873-2056

○ 人事公募

● 東京都立科学技術大学電子システム工学科  
募集人員: 教授 1 名  
専門分野: エレクトロニクス・通信工学分野  
電磁気学, 通信工学, 伝送回路学担当  
応募資格: 博士の学位を有し, 大学院における研究指  
導・教育も可能で, 原則として 50 歳以上の方  
着任時期: 平成 7 年 4 月 1 日  
提出書類: ①履歴書, ②教育研究業績リスト, ③職務調  
書, ④主要論文別刷  
①~③については本学所定の様式. お問い合わせ  
ください.

応募締切: 平成 6 年 11 月 21 日 (月)

書類送付問合せ先:

〒191 東京都日野市旭が丘 6-6  
東京都立科学技術大学電子システム工学科  
渡辺博巳  
電話 0425-83-5111 内線 3406  
Fax 0425-83-5119

会員拡大キャンペーンへの協力をお願い

日本光学会は, 光学連合シンポジウムの新設, 新しい国際学術誌「OPTICAL REVIEW」の刊行など, 近年ますます活発な事業活動を行っております。光関連分野がさらに拡大しつつある現在, 日本光学会の一層の発展を目指して, 会員拡大キャンペーンを実施中です。皆様のお近くで, 光関連分野で仕事をされている研究者, 技術者, そして学生の方々に, 日本光学会への入会を, 是非おすすめさせていただきますようお願いいたします。入会のしおり (申込み用紙付) は下記へ請求してください。

申込み先: 社団法人 応用物理学会分科会 日本光学会

〒102 東京都千代田区九段北 1-12-3 九段北ビル 5 階  
電話 03-3238-1043 Fax 03-3221-6245

日本光学会 (応用物理学会) 主催  
第21回冬期講習会プログラム (1995年)

「コヒーレンスの不思議—光物理から応用まで—」

協賛: 計測自動制御学会・精密工学会・電子情報通信学会・光産業技術振興協会  
日本オプトメカトロニクス協会・日本物理学会・レーザー学会 (依頼中)

21回目を迎えました今回は、学問的に興味深く、実用面においても重要な光学現象の一つでありますコヒーレンスにスポットを当てました。古くはヤングの干渉実験に始まり、コヒーレンス理論、そして量子光学に基づく理論に至るまでの永い発展の歴史は、過去においても現代においても、コヒーレンスが光学を志す人々の心を捉えて離さないことの証しではないでしょうか。この古くて今なお新鮮なテーマを、一流の講師陣が自らテキストを用意して、基礎理論から、具体的な応用例や最新のトピックスまで平易に説き明かします。目まぐるしく発展する光産業の諸分野で、今後研究開発を志す方々には、実学として役立つとともに光学の面白さが体得でき、また現在第一線で活躍されている技術者の方々にとっても、光学の基礎に立ち戻り知識をアップデートするよい機会になると存じます。ご興味をお持ちの方は奮ってご参加下さい。多数のご参加をお待ち申し上げます。

期 日: 1995年1月26日(木), 27日(金)

場 所: 東京大学生産技術研究所会議室 東京都港区六本木 7-22-1

(地下鉄千代田線乃木坂駅下車徒歩4分, 地下鉄日比谷線六本木駅下車徒歩7分)

■プログラム

月日	時 間	講 演 題 目	講 師
1月 26日 (木)	9:00~9:10	開会の辞	朝倉利光幹事長(北大) 黒田和男(東大)
	9:10~10:50	光のコヒーレンス1: インコヒーレント光源およびコヒーレンス関数	
	11:00~12:00	光のコヒーレンス2: 部分的コヒーレント照明下の結像	山本公明 (オリンパス光学工業)
	13:20~14:00	同 上	同 上
	14:00~14:50	光のコヒーレンス3: コヒーレンスの量子論	上西克二(東芝)
	15:10~16:00	同 上	同 上
	16:00~17:00	特別講演「コヒーレンスと光学部品検査用干渉計の歴史」	諸隈 肇 (オリンパス光学工業)
1月 27日 (金)	9:00~10:30	量子的干渉と古典的干渉	松岡正浩(東大)
	10:40~12:10	ステッパー光学系におけるコヒーレンス	松本宏一(ニコン)
	13:30~14:30	コヒーレンス関数の合成による光計測/光情報処理	保立和夫(東大)
	14:50~15:50	コヒーレンスと放射測光学	白井智宏(機械技術研)
	15:50~16:50	実時間干渉計	中楯末三(東京工芸大)

■参加費 (消費税を含む) 一般: 21,000円, 会員: 15,000円, 学生: 4,000円

・テキスト1部を含みます。参加費は当日受付にてお支払いください。

■申込み方法

- ・葉書もしくは FAX で、「第21回冬期講習参加申込み」と記し、下記の必要事項を記入の上、お申込みください。(1) 氏名, (2) 連絡先(勤務先, 住所, 電話番号), (3) 参加費種別
- ・申込み締切: 1995年1月18日(水)必着。ただし、期限内でも定員150名まで(先着順)。

■問合せ先・申込み先: 〒238-03 横須賀市武 1-2356

NTT 光ネットワークシステム研究所 北山研一  
電話 0468-59-3161 Fax 0468-59-3396